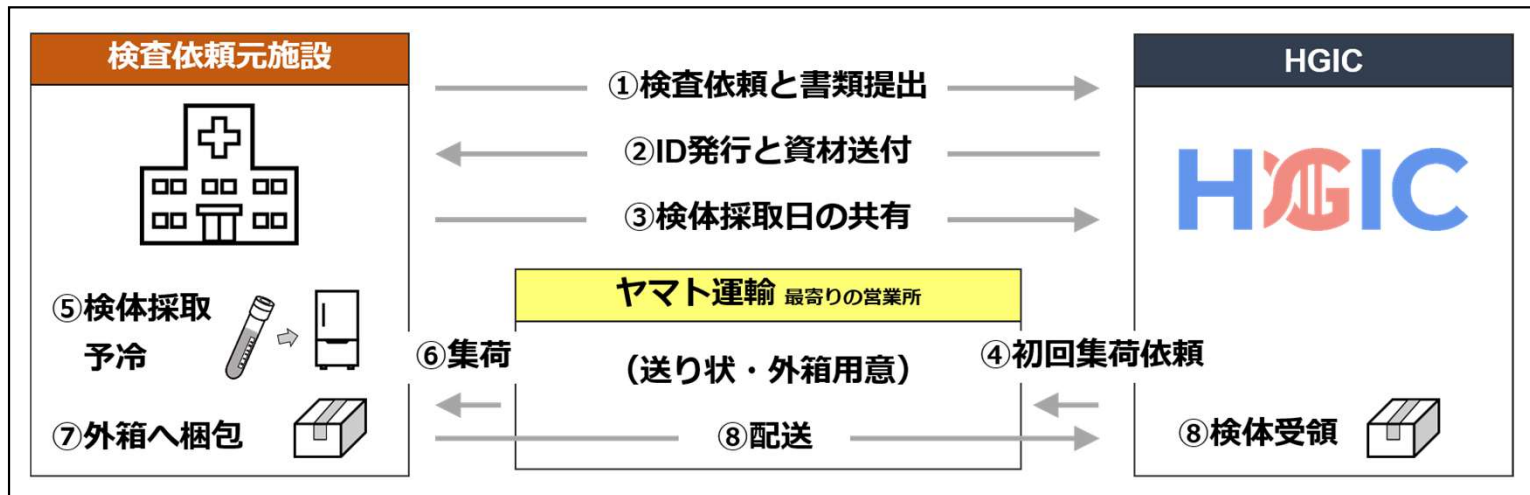


検体輸送の手引き

● 検体送付の流れ

本手引きに沿って、梱包・発送いただいた際には、貴施設に追加費用は発生いたしません。
梱包に不備がある場合は配送できませんので、手順①～⑧をご確認のうえ、ご準備ください。



【貴施設でご準備いただく物品】

- ・ EDTA-2Na（またはEDTA-2K）入り真空採血管（2 mL以上、冷蔵）
※コニカルチューブ（遠沈管）不可
- ・ HGIC検体固有ID通知書に記載の「ラベル1」「ラベル2」 ※A4紙に印刷して切り取り
- ・ 透明なセロハンテープ ・ ガムテープ ・ パラフィルム ・ キムタオルや緩衝材

● 送付手順

オレンジの項目は貴施設・紺色はHGICの担当作業です。

① 検査依頼と書類提出

ホームページの「3.手続き関連」に沿って、お願いします。

② 検体ID発行と資材送付

検体ごとのIDを「HGIC検体固有ID通知書」で通知します。
通知書下部に記載の「ラベル1」「ラベル2」は、
手順⑤と⑦で使用するのので、切り取ってください。

またHGICから、二次梱包用の検体輸送袋を送付します。
手順⑤で、採血管をこの輸送袋に梱包するので、
到着後は失くさずに保管ください。



③ 検体採取日の共有

採取予定日が決まりましたら、**採取日の前日16:00まで**にHGICへご連絡ください。
予定日をHGICとヤマト運輸で共有し、集荷日程を調整します。

※検体の品質・安全管理のため、手順①および②完了以前での検体採取は、ご遠慮ください。
患者様のご都合などで採取が先行する場合は、必ず事前にHGICへご連絡ください。

④ヤマト運輸への初回集荷依頼

HGICがヤマト運輸へ、初回集荷を依頼します。
貴施設へは、近隣の営業所担当者が訪問します。

⑤検体採取・予冷

1. 採血管で、2 mL以上の血液を採取する。
2. 検体ID通知書の「ラベル1」を切り取り、
採血管に透明なセロハンテープで貼付する。
貴施設のラベル等は、そのまま構いません。
3. 採血管のフタ部に、パラフィルムを巻く。
4. 検体輸送袋1袋につき採血管を1本のみ入れて、
封をする。※再開封不可。
5. 輸送袋を、冷蔵4℃で6時間以上予冷する。

⑥ヤマト運輸による集荷（外箱も届く）

担当者が、発送用送り状と外箱（右画像）を持参して集荷に伺います。
その場で手順⑦に沿って、梱包してください。
※営業所によっては、外箱を事前配布する場合あり。



⑦外箱への梱包

1. キムタオルや緩衝材で輸送袋を包む。
2. 組み立てた外箱の底面に輸送袋を置き、
ガムテープで十字に固定する。
3. フタのツメを差し込んで外箱を閉じた後、
3辺にガムテープを貼る。
4. 外箱の天面に、以下の2点を貼付する。
(1) ヤマト担当者が持参した発送用送り状
(2) 切り取ったID通知書の「ラベル2」

⑧ヤマト運輸による配送

手順⑦が完了した外箱を、
集荷に来たヤマト運輸担当者に渡す。
HGICに到着後、受領連絡を差し上げます。



不明点がございましたら、
必ず検体輸送前に
HGICへご相談ください。
追って、Q&Aも開設予定です。

【名称】
医療法人錦秀会 阪和記念病院
阪和ゲノム・インフォマティクスセンター
(HGIC)

【所在】
〒558-0041
大阪府大阪市住吉区南住吉3-5-8

【メール】
HGIC受託解析事務局（★を@に置換）
hgic.office★kinshukai.or.jp

【電話】
06-6696-5591（病院代表）
月～金曜日 9:00～17:00
「ゲノムセンター」と呼び出してください。